

# 環境方針

## 1. 生産と環境影響

当社は、各種セメント・地盤改良材・タンカル・珪石粉等を主要生産品目とし、背後に有する鉱山においてはセメント原料用石灰石の採掘も行っている。

これらの生産活動に伴い、資源及びエネルギーを大量消費すると同時に資源枯渇、自然破壊、大気汚染、水質汚濁、住環境悪化等、騒音・振動、悪臭等、環境への悪影響も懸念される。一方、セメント製造工程の特色を活かし、他産業から排出される廃棄物を活用・処理する事で環境保全にも貢献している。

## 2. 基本方針

当社は、上記の特色を認識し、経営基本方針、社会情勢・要請等を踏まえ、下記を環境保全活動の基本方針とする。

- (1) 汚染の予防、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適応、地球温暖化の抑制、並びに生物多様性及び生態系の保護の推進
- (2) 環境マネジメントシステムの継続的改善及び環境パフォーマンスの向上、順守義務の確実な遂行
- (3) 変化する内外の課題、利害関係者の要求事項を考慮した環境リスク及び機会への対応
- (4) 環境に強い社員の育成
- (5) 地域社会の環境政策への協力及び環境保全活動に関する情報の公開

## 3. 基本方策

当社は、基本方針を達成するため、ISO14001 規格に基づき、環境マネジメントシステムを運用する。当システムでは特に、下記を確実にする。

- (1) システムの枠組みを明記した「マニュアル」を制定する。
- (2) 技術的かつ経済的に可能な範囲で環境目的及び環境目標を設定し、内部監査を実施する。
- (3) 環境方針については、文書化し、定期的に見直し改定する、また、全社員及び当社のために働く全ての人に周知徹底し、社外にも公開する。

## 4. 2018年度重点施策

### (1) コスト低減の強化

- ① 環境に配慮したリサイクル処理の拡大によるコストの低減 【生産部、マテリアル事業部】
- ② 設備の安定操業と設備投資・修繕費及びその他管理可能費用の削減 【全部門】

### (2) CSR 経営の推進

- ① 環境方針の効果的運用 【全部門】
- ② 環境経営の推進
  - ・ 地球温暖化防止を目的としたエネルギー原単位の削減 【全部門】
  - ・ 3R を統一目的とした各種活動の推進 【全部門】
- ③ 環境に関する情報開示、広報活動の推進
  - ・ 環境報告書の継続的発行と情報公開 【全部門】
  - ・ 工場見学、地域フェア等での積極的な広報活動 【全部門】
  - ・ 5S・景観改善による会社の更なるイメージアップ 【全部門】



2018年4月1日  
敦賀セメント株式会社  
代表取締役社長

藤本 朋二